

協育新聞

「協育」という波紋を拡げます

会報誌第52号

2024年1月10日発行

発行：NPO法人 大分県「協育」アドバイザーネット



新年あけましておめでとうございます
皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます

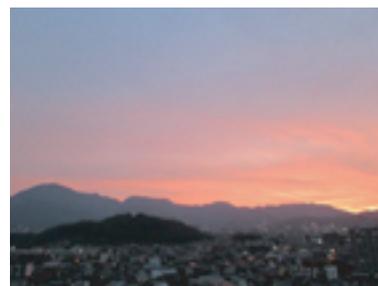
理事長 中川忠宣

★新しい年が会員の皆さんに素晴らしい年になりますよう願っています。NPO法人「協育」ネットとしての活動は今年も会報誌の発行と、2月に開催します「第16回地域発『活力・発展・安心』デザイン実践交流会」の開催が中心になりますが、会員の方々からの要望やアイデアを伺いながら活動を充実していきたいと思っております。「第16回地域発『活力・発展・安心』デザイン実践交流会」については、今回も関係者の理解をいただいて、多くの方々に登壇、事例報告をしていただくことができました。

事務局としても最善の準備をしていきたいと思っていますので、会員の皆さんの参加とともに、友達等を誘っていただくようお願いいたします。

★年末の広報誌では「初日の出」の写真を掲載させていただきましたが、もう一枚私が大好きな、我が家から見えた「鶴見山の夕焼け」(6月9日)の写真を紹介します。最近、夕焼けに凝っていますが今年もチャンスを見つけながら楽しみたいと思っています。

★会員の皆さんの今年の活躍を楽しみにしています。



協育ネット広報部から

協育ネット会員の皆さん明けましておめでとうございます。

広報部の上原です。いつもは裏面の最後に書いていますが新年号って事で表面に登場です。2024年もいろんな情報を会員の皆様にお届けできるように活動していきたいと思っていますのでよろしくお願いします。

協育ネット広報部ではホームページや会員限定のFacebookなどを管理・運営をしています。会員の皆さんの日々の活動などを掲載や取材に伺うことも出来ますのでお気軽にご連絡下さい。活動のお手伝いなども出来る範囲でやることも可能ですよ～ (*^^)v

大分県協育アドバイザーネット ホームページ

<https://www.kyouiku-adviser.net/>

協育ネット会員Facebookサイト

<https://www.facebook.com/groups/218300404902337>



(ホームページ)



(Facebook)



HPやFacebook
どんどん利用して
くださいね～

開催が来月に迫りました！ まだまだ参加出来ますよ～～！ (^_^)/

協育ネット会員の皆さん第16回地域発『活力・発展・安心』デザイン実践交流会に参加してみませんか



今回の第2部 活動事例のテーマは今こそ必要な地域の実践から「地域と学校の協働の視点(出番)」を考えるです。ここでは、地域の有志で青少年健全育成の活動をしている2つの団体を紹介いたします。

1つ目は、久しぶりにおおいたおやじネットワークの発表があります。15年間の地域・学校・親父の情報交換を発表してくれることでしょうか。私も小学校のPTA活動をしてる時にお父さんの学校参加が出来るようにと親路(おやじ)の会を立ち上げた時からおおいたおやじネットワークには関わっていましたが、県内各地の親父の会を結ぶおおいたおやじネットワークの活動紹介はこれからの地域活動に役立つと思います。

もう一つ地域の中高学生の「せつぺの会」(ジュニアリーダー)の発表も見逃せません。子どもたちと地域を結ぶ・つなぐ活動は地域愛を持った子どもたちに育ちます。娘の嵯峨は少年の船(団員乗船)→ジュニアリーダーに参加→少年の船(班長乗船)→シニアリーダー、そして班付きリーダーで乗船することで地元大分で教員の道を目指す様になり現在教員4年目で頑張っています。

QRコードを横に貼り付けています。こちらからが申し込みが簡単です！ → → →



(申し込みQRコード)

氏名:松村 優吾さん

出身地:大阪府・愛媛県

赴任校:中津市小楠小学校



1. 学校に赴任しての教育の喜びや期待について

学校に赴任して、担任を持つことで受け持った子どもたちとどのような1年間を過ごしていくのか、どんな楽しい1年間を作っていこうかということでスタートしました。このクラスで自分にできることは何かを考え、実行していきたいと思っています。先生が楽しそうに笑顔でいることが、子どもの笑顔にもつながるといことでこの1年間の生活にとってもやりがいを感じています。

2. 子どもたちにどんなことを学ばせたいかについて

そのために、毎日の教育活動で力を入れていることについて子どもたちに授業においては「できた」「わかった」「発表できてよかった」というような経験をさせてあげられるように意識しています。問題を解くうえで、「昨日までできていなかったことができるようになった」、「練習頑張ったら、しっかりテストの点数につながった」ということから「自分はやればできる」という自信を学んでほしいと思っています。「どうせ自分はできない」ではなく、「やってみたらできた」という経験を積み重ねさせることを大事にしていきたいと考えています。

3. 教育活動をする上での、課題や今後の取組みについて

教育活動を進めていく上で、子どもが抱える授業内容での困りに合った支援をするということや、今の子どもの実態をしっかり「見る」「診る」ということをより意識していきたいと思えます。クラスの中でも勉強に苦手意識がある子どもが、他の場面で輝ける場を作ることや声かけを行っていくということで、子どもの笑顔を増やしていくことにもつながってくると考えています。クラスの目標の一つである「ありがとう」を10回言うということが最近達成できていないので、先生だけではなくクラス内に「ありがとうの輪」を広げていくということ、子どもも先生も笑顔で過ごしていけるようにこれからも頑張っていきたいです。

2023年度 広報部活動報告



(会場の様子)



(サイバー犯罪の現状報告)

大分県青少年健全育成大会

11月10日(金曜日)

毎年参加しています、毎回県内各地で青少年の健全育成に尽力している団体の皆さんに頭が下がる思いです。また講演では子どもたちが交わるネット社会からどう守るか興味深いお話を聞くことが出来ました



(公開授業の様子)



(授業をする近藤嗟理さん)

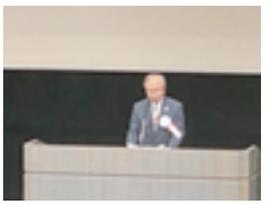
第53回大分県「小道研」授業研究会

11月14日(火曜日)

年末の51号でも紹介しましたが、当日は中川理事長と二人で参加してきました。道徳授業は社会教育と通じる所があるのではと思えました。他の教科みたいに一つの正解が無いのがむつかしい所でもあります。家庭・地域・学校での協育に役立つのではないのでしょうか



(会場の様子)



(挨拶する会員の林さん)

国東半島宇佐地域世界農業遺産認定10周年記念シンポジウム

11月21日(火曜日)

もう10年なんですね、会場には県内はもとより国内・海外からの参加者で盛会でした。農業遺産は長きにわたる人々の暮らしの積み重ねなんですね、調べたら明治以降に開拓の始まった北海道には無いんです。林会員の分かりやすいビデオはとても勉強になりました。



(全大会の様子)



(質問する中川理事長)

第3回「大分県生涯学習実践交流会」

12月13日(水曜日)

当日はひとづくりとまちづくりの2分科会に分かれましたが私はひとづくりの分科会に参加、3つの発表はどれもすばらしく各地域で人と人・人と地域をつなぐ活動が協育ネットの活動にも役立つ発表でした。

協育ネットも会員と会員・会員と地域をつないでいきますよ～ (^_^)/

事務局よりお知らせ

会費納入のお願い

協育ネットの活動は皆様の会費で行っています。年会費の納入をお願いします。振込先は下記口座へ
郵貯 記号 17220 番号 4866821 トクヒ)オオイタケンキョウイクアドバイザーネット



よろしく
お願いします